



今回は、管理課岡本が三浦海岸の『養老乃瀧』店主斉藤充さんにお話しを伺いました。

— 会社の名前の意味は？ —  
「家族全員の名前の下の一字をとっています」

— お店を始めて何年？ —

「11年になります」

— 一押しメニューは？ —

「まぐろ料理全般ですが、特に『えら刺し』はなかなか手に入らない逸品です。あまり食べたことがない食感で、脂ものっておいしいですよ」

— お店の特徴を一言で —  
「町のみんながくつろげる居場所かな？そんな風になればいいなと思っています」

— お客様の傾向は？ —  
「地域の常連さんが多くですね。それから海や花火を見に来た方が、次にまた寄ってくれたりします。」

斉藤さんは、以前少年鑑別所の教官をされていたという経歴をお持ちの方で、仕事を辞めた現在も、多くの少年達

を預り、24時間寝食を共にしながら、社会復帰を暖かく見守っています。

「地域の方にもご理解を頂き、支えて頂いていることを大変うれしく思っています」と語っていました。

ご自身の著書『子育ては愛し夢みせ泣き笑い』にもあるように、子供たちが社会に出て倒れないように、家庭や地域がたくさんの愛で子供達を見守りながら、夢を持って生きて行けるようにしっかりと支えて行きたいですねと熱く話されていました。

皆さんも、ぜひ情熱的な斉藤さんに会って心暖かな時を過ごしてみませんか？

電話 887-1237

\*営業時間 17時〜24時

\*定休日 なし

